

報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 27 年 12 月 17 日 (木) 15:30~16:30 懇談会

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続きご懇談ください。

1. 挨拶

— 須藤健一 (館長) —

2. ニュースリリース

— 池谷和信 (議長) —

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

3. 公開シンポジウム アンデス文明初期の神殿と権力生成

[詳しくはこちら](#)

本シンポジウムでは、過去5年にわたって実施してきた古代アンデス文明における権力の生成過程を解明するプロジェクトの総括として、プロジェクトに参加したさまざまな分野の研究者が、最新のデータを経済、宗教、闘争などの視点から分析し、権力の誕生と発展に迫ります。

日 時：2016年1月30日(土) 10:30~19:00 (開場 10:00)

1月31日(日) 9:30~12:00 (開場 9:00)

会 場：キャンパス・イノベーションセンター東京 1F 国際会議室

一般公開 (参加無料/申込不要/定員 100名 [先着順])

主 催：科学研究費補助金基盤研究(S)「権力の生成と変容から見たアンデス文明史の再構築」(代表：関雄二)

協 力：古代アメリカ学会



— 関 雄二 (民族社会研究部 教授) —

4. 通訳学☆最前線「通訳をする」ということは、ということなのか

[詳しくはこちら](#)

本セミナーでは、通訳事情に詳しい三名の先生方をお招きし、「通訳をする」ということはどういうことなのか、その概念や実践、そして研究等、幅広い観点からお話を伺います。通訳学の動向に興味のある方、実践や養成に携わっていらっしゃる方等、みなさまぜひ、おみえになってください。

日 時：2016年1月9日(土) 13:00~18:00 (懇親会 18:10~20:00)

会 場：国立民族学博物館 第4セミナー室

定 員：75名/要事前申込

使用言語：日本語、日本手話 (日本語-日本手話通訳付き)

「米国におけるろう通訳者(Deaf interpreter)をめぐる動向」 川上恵

「米国における手話通訳研究—社会言語学モデルを中心に」 白澤麻弓

「音声言語の同時通訳における概念化のプロセス」 船山仲他

パネルディスカッション 〈司会〉武田珂代子



— 菊澤 律子 (先端人類科学研究部 准教授) —

5. みんなく映画会 映画で知る東南アジア「虹の兵士たち」

[詳しくはこちら](#)

「貧しい子供にも学ぶ権利がある。」1974年、スマトラの東に浮かぶプリトゥン島で、廃校寸前のイスラム小学校に10人の生徒が入学した。校舎はオンボロで、立派な隣の小学校とは比べ物にならない。しかし、新任の女性教師に「虹の兵士たち」と名づけられた子どもたちは、豊かな個性を発揮し、成長していく。

日 時：2016年1月10日(日) 13:30~16:30 (開場 13:00)
制作年：2008年 製作国：インドネシア 監督：リリ・リザ
言語：インドネシア語 (日本語・英語字幕あり)
上映時間：125分



— 福岡 正太 (文化資源研究センター 准教授) —

6. みんなく映画会 映画で知る東南アジア「消えた画 クメール・ルージュの真実」

[詳しくはこちら](#)

1990年、リティ・パン監督は、朽ちかけた大量の映画フィルムを発見した。そこには、ポル・ポト率いるクメール・ルージュの宣伝映画が多く含まれていた。映画の中のポル・ポトの笑顔の裏で、虐殺や飢えの犠牲となった人びと。歴史の大波に飲み込まれながらも生き残った監督は、犠牲者が葬られた地の土と水で人形を作り、映像には残されていない彼ら一人一人の存在や体験を表現し、伝えようと試みる。

日 時：2016年1月24日(日) 13:30~16:00 (開場 13:00)
場 所：国立民族学博物館 講堂
制作年：2013年 製作国：カンボジア=フランス合作
監督：リティ・パン
言語：フランス語 (日本語字幕あり) 上映時間：95分



(C) CDP / ARTE France / Bophana Production 2013
All rights reserved

— 福岡 正太 (文化資源研究センター 准教授) —

7. みんなく映画会 みんなくワールドシネマ「あの日の声を探して」

[詳しくはこちら](#)

1999年のチェチェンを舞台に、両親を目の前で殺されて声を失ったチェチェン少年、彼と出会うEU職員、突然徴兵されて戦地に送られるロシア青年の3人の姿を通して、戦争を生きぬく人々を描く。

日 時：2016年1月30日(土) 13:30~16:30 (開場 13:00)
場 所：国立民族学博物館 講堂
制作年：2014年 製作国：フランス・ジョージア合作
監督：ミシェル・アザナヴィシウス
言語：フランス語・英語・ロシア語・チェチェン語 (日本語字幕あり)
上映時間：135分



— 鈴木 紀 (民族文化研究部 准教授) —

「大地の民に学ぶ 激動する故郷、中国」

(韓 敏 著/臨川書店)

— 韓 敏 (民族社会研究部 教授) —

9. 年末年始展示イベント「さる」

詳しくはこちら

第12回を迎える年末年始恒例の干支展示イベント。

2016年の干支「申」にちなんで「さるになるひと」、「かみになるさる」、「ひとになるさる」の3つのキーワードでみんなくにいる「さる」たちを紹介します。

会 期：2015年12月10日(木)～2016年1月26日(火)

場 所：国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)

時 間：10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：水曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料：無料 ただし、本イベント以外の本館展示をご覧になる方は観覧料が必要です。

※本イベントのみ観覧される方は、自然文化園(有料区域)を通行される場合、入園料が必要です。



トークイベント「みんなく×ニフレルー人と生き物をつなぐ」

日 時：2016年1月11日(月・祝)〈無料観覧日〉 13:30～15:00(開場13:00)

場 所：本館2階 第5セミナー室 定 員：100名(要事前申込) 参加無料

関連プログラム ふむふむ なるほど!みんなく初歩き

日 時：2016年1月11日(月・祝)〈無料観覧日〉 10:30～16:30(受付終了16:00)

場 所：本館1階 エントランスホール 定 員：350名(当日随時受付・先着順) 参加無料

— 上羽 陽子 (文化資源研究センター 准教授) —